

手芸、習字… 画面で鑑賞

長岡・30の福祉事業所

「ウェブ美術館」好評



福祉施設の利用者らの作品を楽しめる「すこともWEB美術館」の画面

長岡市の介護・障害福祉事業所の利用者らによる手芸などの作品展「すこともWEB(ウェブ)美術館」が、インターネット上で公開されている。全方位を収

めるカメラで各施設内に展示された作品を撮影。作品の画像を楽しめるだけでなく、各施設の様子もよく分かる。好評だ。各事業所や市民、市によ

る実行委員会が毎年開いている「すこやか・ともしびまつり」の特別事業として実施している。まつりは例年2日間で約2万人を集める催したが、新型コロナウイルスス禍で実際の集客が難しいため、初めてウェブでの発信を企画した。

賛同した30事業所が、作品計約250点を公開。作品を飾り付けた施設内も見てもらおうと、特殊なカメラで昨年11、12月に撮影した。画面上の矢印をクリックすると建物内を見て回る事ができ、「E」マークを押すと貼り絵や習字、人形といった作品を拡大して楽しめる。

市福祉総務課によると、ウェブ美術館を見た人の反応は上々だ。作品への感想のほか、「祖母の暮らしている施設が分かって安心した」といった声も寄せられているという。

長岡市のホームページで「すこやか・ともしびまつり」と検索するとアクセスできる。公開は5月末まで。